

家庭学習のすすめ



青梅市立小学校 3・4年生用 資料



平成25年10月
青梅市教育委員会
学力向上推進委員会

☆さあ、家庭学習をはじめよう！☆

1日の生活の中に、家庭学習の時間を入れてみよう。与えられた課題をこなす学習から、自分で目標を設定し、進んで学習する習慣を身に付けよう。

野球のバッターも、テニスプレーヤーも、フォームは人それぞれです。自分に合った学習方法を見つけていこう。



勉強名人への道！！

その1 時間について

「テレビをみる」「ゲームをする」等、時間を区切り、けじめをつけましょう。

その2 学習環境について

机の上を片付けて、学習の道具をそろえましょう。

その3 継続は力なり

「小さいことを重ねることが、とんでもないところに行くただひとつの道」

※イチロー選手が、メジャー年間最多安打記録を更新した後のコメントから



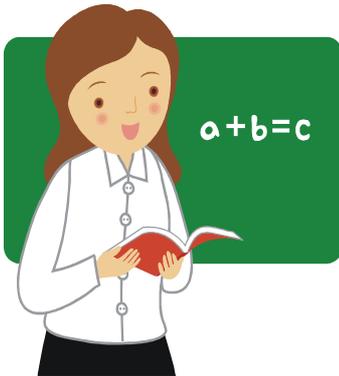
♪ も く じ ♪

- ◇1 家庭学習のすすめ
- ◇2 家庭学習チェックリスト
- ◇3 学習計画表
- ◇4 家庭学習の内容



家庭学習のすすめ

3つのポイント!!



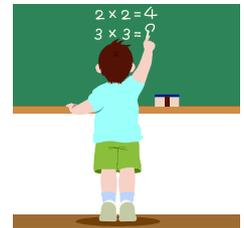
家で勉強する時間を決めよう！



勉強の準備じゅんびをしよう！



復習ふくしゅうしよう！



勉強する時間を決めよう

- 毎日決まった時こくに勉強を始めてみましょう！
 - ⇒ 始める時こく、何分間学習するのか決めましょう。
 - ⇒ 少しでも、毎日かならず勉強しましょう。
 - ⇒ 学習を始めたら、最後までさいご続けつづきましょう。



勉強の準備をしよう

- 机の上に学習用具をそろえましょう。
 - ⇒ 学習に必要なものは、机にお置かないようにしましょう。
 - ⇒ テレビや音楽は消して、勉強しましょう。



復習しよう

- はじめに復習をしましょう！
 - ⇒ 終わったら答えあわせをしましょう。
 - ⇒ まちがえたところは見直して、たし確かめてできるようにしましょう。
 - ⇒ 宿題が終わったら、自主学習をしてみましょう。



家庭学習チェックリスト

決まった時こくに勉強を始めていますか。

決まった時こくに勉強を始めて、家庭で学習する習慣^{しゅうかん}を身に付けよう。

計画表をつくって取り組んでいますか。

習い事や他の予定がある人も多いと思います。計画表をつくって、学習内容を予定どおり進める習慣^{しゅうかん}を身に付けよう。



目標^{もくひょう}を決めて取り組んでいますか。

「漢字を○字おぼえる」「計算ドリルを○ページやる」など、具体的な目標^{もくひょう}があると学習に取り組むきっかけとなります。少ない時間でも自ら学習することが大切です。

テレビや音楽を止めて取り組んでいますか。

まずは、はじめをつけ、「勉強するときは集中してやる！」という習慣^{しゅうかん}を身に付けることが大切です。

机^{つくえ}の上は、整とんされていますか。

机^{つくえ}の上に、物がたくさんあると気がちって集中できません。まずは、机^{つくえ}の上を整理しましょう。机^{つくえ}の上には、勉強に必要な道具（教科書、ノート、ワーク等）だけを置くようにすることが大切です。

声を出したり、ノートに書いたりして、勉強を進めていますか。

教科書を見ているだけでは、なかなか頭に入りません。声に出して教科書を読んだり、ノートに書いたりして勉強をすることは大切です。

分からない問題は、教科書を見たり、調べたりして勉強をしていますか。

分からない問題をそのままにしないでしょか？分からない問題は、教科書等で確かめることが大切です。それでも分からないときは、先生に聞く等して、問題を解くようにしましょう。

※学期ごとにチェックリストにし点をいれるなどして活用してください。

生活スケジュール表



年 組 番 氏名 ()

< 目 標 >



	月曜日	火曜日	水曜日	木曜日	金曜日
午後3時					
午後4時					
午後5時					
午後6時					
午後7時					
午後8時					
午後9時					
午後10時					

【土曜日】

6:00

22:00

【日曜日】

6:00

22:00

★はげましの言葉

1 週間の学習時間

時間 分

宿題の他にはどんな勉強ができるかな？

3・4年生



国語

○ 漢字

- 正しい書き順^{じゆん}で、ていねいに練習する。
- 読み方、送り仮名、じゆく語の使い方を調べる。
- 調べた漢字を使って、短い文をつくる。
- 国語辞典^{じてん}や漢字辞典^{じてん}を使えるようにする。



○ 音読

- 教科書の文章を何回も読む。(音読のめあてを決めて)
- 分からない言葉は、辞書で調べる。

○ 視写

- 文章をていねいに書き写す。(好きな本、教科書の文章や詩)
- 書き写した文章の内容にあった「絵」をかく。

○ 文を書く

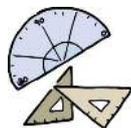
- 日記や詩を書く。(その日にあったできごとなど)

○ 読書

- 分からない漢字やじゆく語は、意味を調べる。
- 正しい姿勢^{しせい}で読む。



算数



○ 計算

- 教科書の問題やドリルを使って、くり返し練習する。
- 終わったらすぐに答えあわせをして、まちがえていたら、もう一度やりなおす。

○ 用具の使い方

- ものさし、三角定規、分度器^き、コンパスなどを正しく使えるように練習する。普段の生活の中でも、どんどん使って慣れましょう。



社会・理科

- 都道府県名と県庁所在地を覚える。
- 大切なポイントをおさえ、整理する。
- 実験・観察したことをもう一度整理する。
- 勉強したことに関係のあることを資料集などで調べる。
- 授業で学習したことをもう一度ノートにまとめる。
- 予習をする。



その他

- 日本地図、世界地図、地球儀を身近に置いて調べる。
- 身近な植物や生き物を観察してみる。
- 詩や歌の暗唱をする。(例えば俳句や百人一首)



外へ出かけてみよう！

家庭学習は、家の中で机に向かってするだけではありません。休日など時間があるときには、自分の住む地域を調べたり、図書館や博物館、美術館などに行ったりしていろいろなことを調べることができます。



- 危険な場所には行かない、近づかない。外に出るときは、大人の人と出かける等、一人では出かけないようにしましょう。
- 道ばたや畑や田んぼの周りがある木や草花の種類を調べてみましょう。
- よく通る道、よく行くお店、公園の様子などを絵にかいてみましょう。
- 社会・理科・総合的な学習の時間等、今学習している内容を詳しく調べたいときは、図書館に行ってみましょう。
- 青梅市にある博物館、美術館などに行ってみましょう。

(主な施設)

- 青梅市郷土博物館
- 青梅市図書館
- 青梅市立小島善太郎美術館

※見学先のチケットやパンフレットをノートにはり、簡単な感想を書けば、素敵なガイドブックができますよ。

3年 組 番
4年 組 番

名前_____

家庭学習のすすめ



青梅市立小学校 5・6年生用 資料

千里の道も一歩から

「千里という長い旅の道も、初めの一歩を歩くことから始まる。」ということから生まれたことわざです。

「どんなに大きな仕事でも、身近なことから始め、少しずつ積み重ね、努力していくことが大切である。」という教えです。

平成25年10月
青梅市教育委員会
学力向上推進委員会

☆小学校から中学校へ！☆

小学校では、先生が、漢字や計算ドリルなどのくり返し学習など、きめ細かく指導してくれます。でも、中学校に進学すると、心身の発達に合わせて、学習面や生活面でも、自分で決定することが今まで以上に必要となります。中学校の先生も徐々に自立をうながします。そこで、小学校5・6年生のうちから、少しずつ自主的に学習に取り組む姿勢を身に付けることが大切です。

野球のバッターも、テニスプレーヤーも、フォームは人それぞれです。自分に合った学習方法を見つけていきましょう。



小学校と中学校の違い

	小学校	中学校
1 授業時間	おもに45分	おもに50分
2 休憩時間	中休み	遊びの時間ではなく、次の授業の教室への移動と授業の準備をする時間
3 勉強する教科	国語、社会、算数、理科 音楽、図画工作、体育 家庭、生活	国語、社会（地理・歴史・公民） 数学、理科、音楽、美術、保健体育 技術家庭、外国語（英語）
4 教科担当の先生	主に担任の先生	教科ごとに先生が変わる
5 宿題	ほとんど毎日	教科によって、出され方がちがいます。

自分で学習する強い意志が重要となります。



♪ も く じ ♪

- ◇1 家庭学習のすすめ
- ◇2 家庭学習チェックリスト
- ◇3 学習計画表
- ◇4 家庭学習の内容



家庭学習のすすめ

3つのポイント !!



- 家で勉強する時間を決めよう！
- 復習はその日のうちにやろう！
- 予習に挑戦してみよう！



勉強する時間を決めよう

- 毎日決まった時こくに勉強を始めてみましょう！
 - ⇒ はじめる時刻、何分間学習するのか決めましょう。
 - ⇒ 少しでも、毎日かならず勉強しましょう。
 - ⇒ 学習を始めたら、最後まで続けましょう。



復習しよう

- はじめに復習をしよう！
 - ⇒ 終わったら答えあわせをしましょう。
 - ⇒ まちがったところはどこか、確かめてできるようにしましょう。
 - ⇒ 宿題が終わったら、自主学習をしてみましょう。



予習にちょう戦してみよう

- 予習をすると授業が分かりやすくなる！
 - ⇒ 分からないところ、難しいと感じるところに印を付けるなど、課題をはっきりさせて授業にのぞんでみましょう。
 - ⇒ 授業が分かると、勉強が楽しくなる。授業の準備として、教科書を読んだり、分からない言葉や単語を調べたりするだけでも効果があります。

家庭学習チェックリスト

決まった時こくに勉強を始めていますか。

決まった時こくに勉強を始めて、家庭で学習する習慣を身に付けよう。



計画表をつくって取り組んでいますか。

習い事や他の予定がある人も多いと思います。計画表をつくって、学習内容を予定通り進める習慣を身に付けよう。

目標を決めて取り組んでいますか。

「漢字を○字おぼえる」「計算ドリルを○ページやる」など、具体的な目標があると学習に取り組むきっかけとなります。少ない時間でも自ら学習することが大切です。

テレビや音楽を止めて取り組んでいますか。

まずは、けじめをつけ、「勉強するときは集中してやる！」という習慣を身につけることが大切です。

つくえ
机の上は、整とんされていますか。

机の上に、物がたくさんあると気がちってしまいます。まずは、机の上を整理しましょう。机の上には、勉強に必要な道具（教科書、ノート、ワーク等）だけを置くようにすることが大切です。



声を出したり、ノートに書いたりして、勉強を進めていますか。

教科書を見ているだけでは、なかなか内容が頭に入りません。声を出して教科書を読んだり、ノートに書いたりして勉強をすることは大切です。



分からない問題は、教科書を見たり、調べたりして勉強をしますか。

分からない問題をそのままにいませんか？分からない問題は、教科書等で確かめることが大切です。それでも分からないときは、先生に聞くなどして、問題を解くようにしましょう。



※学期ごとにチェックリストにし点をいれるなどして活用してください。

生活スケジュール表



年 組 番 氏名 ()

<目 標>

	月曜日	火曜日	水曜日	木曜日	金曜日
午後3時					
午後4時					
午後5時					
午後6時					
午後7時					
午後8時					
午後9時					
午後10時					

【土曜日】

6:00

22:00

【日曜日】

6:00

22:00

★はげましの言葉

1 週間の学習時間

時間	分
----	---

宿題の他にはどんな勉強ができるかな？

国語

○ 漢字

- ・読み方、送り仮名、じゅく語の使い方を調べる。正しい書き順で、ていねいに練習する。
- ・練習した漢字を使って、短い文をつくる。漢字の由来や意味もいっしょに考えると覚えやすくなります。

○ 音読

- ・強弱、速さ、間の取り方を工夫し、気持ちや様子が伝わるように、教科書の文章を何回もよむ。分からない言葉は、辞書で調べる。

○ 視写

- ・文章をていねいに書き写す。(好きな本、新聞、教科書の文章や詩)

○ 文を書く

- ・日記や詩を書く。(その日にあったできごとなど)

○ 読書

- ・古典、伝記、科学や芸術等、読書のジャンルを広げよう。
- ・同じ作者の本、同じテーマの本などで読み比べをしてみましょう。

算数

○ 計算

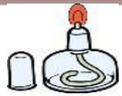
- ・分数や小数の計算では、答えが出るまで途中の計算を書き残すようにして、正しくできるまで練習する。
- ・終わったら答えあわせをして、まちがっていたら、もう一度やりなおす。

○ 文章問題

- ・自分の考えを、図や式、言葉でも説明できるようにする。

※身の回りの算数探し

比例、割合、立体など、生活の中でたくさん使われています。探してみよう。



社会・理科

- 世界の国々を調べる。(主な国の名前と位置など)
- ニュースを見て、興味のもったことを調べたりおうちの人と話したりしてみよう。
- 勉強したことに関係のあることを資料集などで調べる。
- 授業で学習したことをもう一度ノートにまとめる。
- 予習をする。



その他

- 日本地図、世界地図、地球儀^ぎを身近に置いて調べる。
- 人物や時代の^{とくちょう}特徴を、年表や4コママンガにしてみる。
- 身近な植物や生き物を育ててみる。



外へ出かけてみよう!

家庭学習は、家の中で机に向かってするだけではありません。休日など時間があるときには、自分の住む地域を調べたり、図書館や博物館、美術館などに行ったりしていろいろなことを調べることができます。



- 危険な場所には行かない、近づかない。外に出るときは、大人の人と出かける等、一人では出かけないようにしましょう。
- 道ばたや畑、身の周りにいる、昆虫や植物の種類を調べてみましょう。
- よく通る道やよく行くお店、近くの公園の様子等を絵にかいてみましょう。
- 社会・理科・総合な学習の時間等、今学習している内容を詳しく^{くわ}調べたいときは、図書館に行ってみましょう。
- 青梅市にある博物館、美術館等に行ってみましょう。

(主な施設)

- 青梅市郷土博物館
- 青梅市図書館
- 青梅市立小島善太郎美術館

※見学先のチケットやパンフレットをノートにはり、^{かんたん}簡単な感想を書けば、^{すてき}素敵なガイドブックができますよ

5年 組 番
6年 組 番

名前_____